

# 市民生活の利便性向上！



9月市議会開会日での 清水勇人さいたま市長あいさつ

## ■ 気を緩めることなく災害への備えを

8月8日に宮崎県の日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生したことにより、気象庁より南海トラフ地震臨時情報が発表されました。本市においては、さいたま市災害警戒本部及び区災害警戒本部を設置し、情報収集に努めるとともに、市民の皆様に対し、市ホームページ、市民アプリ、その他SNSなどを通じ、地震への備えについての情報発信を行ってまいりました。

8月15日には南海トラフ地震臨時情報の呼びかけが終了したところですが、地震発生の可能性がゼロになるわけではありませんので、気を緩めることなく、台風による被害も含め、日頃の備えに努めてまいりたいと考えております。

## ■ パリ五輪で活躍の本市関連選手

さて、パリ2024オリンピック競技大会が先月まで盛大に開催されました。本市ゆかりの選手も出場しており、特にレスリング女子62kg級の元木咲良（もとき さくら）選手におかれましては金メダル獲得という輝かしい成績を収められ、私たちさいたま市民に夢と希望、そして感動を与えてくれました。

また、8月28日から開催されているパラリンピック競技大会においても本市ゆかりの選手の活躍を期待しております。

## ■ 10回迎えるツール・ド・フランス

一方、オリンピック・パラリンピックの興奮が覚めやらぬままに、11月、本市において**2024ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム** \*1を開催いたします。本大会は2013年に第1回大会を開催してから、10回目の記念となる大会です。これまで支えてくださった、市民や自転車ファンの皆様、関係者の皆様、全ての方々に感謝を伝えるとともに、10回の歴史の中で最も盛り上がりを見せる大会になることを願っております。

## ■ 地域のきずなを深めた夏行事

次に、今年も夏の風物詩である夏祭り及び花火大会を開催いたしました。花火大会は大和田公園、大間木公園、岩槻文化公園の3か所で開催し、早打ち、スターメイン等、多種多様な花火が真夏の夜空を鮮やかに彩りました。

夏祭りは7月の与野夏祭りを皮切りに市内各地で開催し、夏の暑さを吹き飛ばすような活気とともに、皆様笑顔で交流される様子を見ることができました。これらの催しが地域の絆を深める場となり、皆様の心に残る思い出になったものと感じております。

## ■ 「さいたま市みんなのアプリ」スタート

次に、デジタル地域通貨を含む、様々な行政サービスやお得な民間サービスをまとめたスマートフォンアプリ「さいたま市みんなのアプリ」について、7月31日からサービスを開始し、8月26日時点で約4.5万人の方にアプリのダウンロードをしていただいております。

また、デジタル地域通貨の加盟店についても続々と申込みをいただいております。同日時点で約1,300店舗に加盟いただいております。今後も様々な声に耳を傾けながら利用者の拡大とサービスの拡充を図り、市民の皆様の生活の利便性の向上や地域経済の活性化を目指してまいります。

（市長あいさつ 令和6年9月4日）

県民公論のマスコット



\*1 2024ツール・ド・フランス  
さいたまクリテリウム

- 日程 11月2日(土曜日)
- 会場 さいたま新都心
- 内容(予定)
  - (1)クリテリウムレース(海外招聘選手、国内選手によるレース)
  - (2)タイムトライアルレース
  - (3)コース及びイベント会場での一般参加体験イベント など

公式サイト  
はこちらを  
どうぞ→

